事例No.	1109
公表年度	R2
団体の属性	中核市
団体名	大阪府豊中市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

市街地内の森林再生

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

大阪府　豊中市（市街地内の森林再生）

- 豊中市では、市内唯一の森林である民有林2haが風致保安林として保全されており、市街地内の保安林として快適な環境形成機能等の役目を果たしているが、平成29年10月の台風21号（強風）により、倒木等の甚大な被害が発生し風致保安林の機能を喪失するほど大きく林相が変化している。風致保安林としての機能を回復させるため、森林環境譲与税を活用し、複数年をかけて再生のための整備を行う方針。
- 令和元年度（2019年度）においては、風致保安林内の倒木した樹木の幹や根株等を適正に搬出し処理を行った。

□　事業内容

1　私有林の整備

豊中市森林整備計画に基づき，平成２９年台風２１号により損なわれた風致保安林の機能を回復させるため、倒木した樹木の幹や根株等を適正に搬出し処理を行った。また、危険枯死木の伐採を行った。

【事　業　費】14,836千円（全額譲与税）

【実　　績】倒木撤去運搬処分

倒木運搬処分（幹）	204.82㎥
倒木運搬処分（根）	22.9㎥
幹運搬（長尺）	85㎥
幹運搬（玉切り）	135㎥
倒木根株堀取	35株



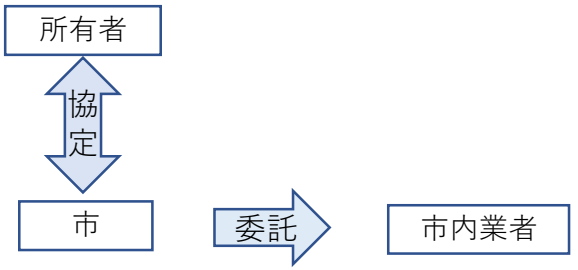
（被害の様子）



（被害の様子）

□　事業スキーム

私有林の整備（風致保安林再整備業務）



□　工夫・留意した点

- 森林所有者と再整備に関する協定を結んだ。
  〈協定期間：令和元年度（2019年度）～令和3年度（2021年度）〉
- 林業施業に向かない森林であり風致保安林という特性に留意した。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	15,028千円
②私有林人工林面積（※１）	0ha
③林野率（※２）	0.0%
④人口（※３）	395,479人
⑤林業就業者数（※４）	２人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」